



PRESS RELEASE

<報道関係各位>

2015年8月20日
アディダスジャパン株式会社
www.adidas.com
@adidas_jp

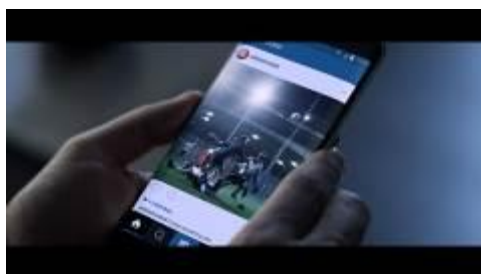
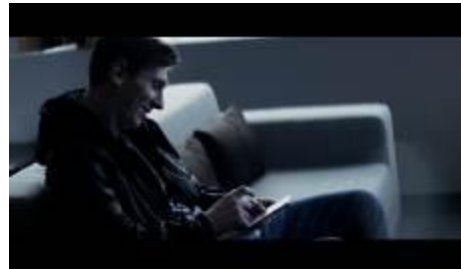
～アディダス動画シリーズ「SPORT15」最新作～

リオネル・メッシ出演「UNFOLLOW」公開！

バロンドール4度受賞のメッシから、次世代のクリエイターに向けたメッセージ

2015年8月20日（木）より公開開始！

www.adidas.com/go/wearesport/



マルチスポーツブランドのアディダス ジャパン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：ポール・ハーディステイ)は、世界中の様々なスポーツにおける次世代アスリートたちにモチベーションとインスピレーションを与えることを目指す『Sport15 (スポーツ フィフティーン)』動画シリーズにおいて、先日公開した「CREATE YOUR OWN GAME」に続く動画「UNFOLLOW」を2015年8月20日より公開しました。

フットボールの歴史において、名実ともに偉大なプレーヤーとしての地位を確立しているリオネル・メッシが、次世代のクリエイターに向けて「僕をフォローするのではなく、自分だけの道を切り開け」と鼓舞するメッセージを発表しました。『Unfollow』と名付けられた60秒間の新作映像は、先日公開した『Create Your Own Game = 自分自身のゲームを創りだせ』をさらに突き詰め、よりメッセージ性の強い映像となっています。

バロンドール4度受賞という偉業を達成し、世界中のファンから敬愛されるとともに、その一挙一動が「フォロー」されているメッシは、フットボール界の内外を問わず最高の栄誉を手にしてきた人物といえます。しかし、フットボールのゲームが進化を遂げる中、最新映像におけるシーン設定は、次世代のクリエイターたちに向けたメッシのチャレンジと位置づけられています。彼らにとって、メッシはもはやヒーローではなく、ライバルとなるのです。

『UNFOLLOW』は『Sport15』の最新章であり、アディダスのコミュニケーション手法の変化をさらに象徴するものです。フォロワーが溢れる世界において、アディダスは、注目を浴びるということに大胆になれる若者たちをターゲットとし、この映像を通じて、既成の枠にとらわれず、自分で何かを生み出すよう訴えかけています。絶え間なく進化し続ける今日のゲームにおいて違いを生み出すには、メッシみたいなになるのではなく、彼から何かを盗み取って、自分だけの新しいものを創造していく必要があります。

世界ナンバーワンのスポーツブランドになるというミッションに向け、この映像は世界中で行われるゲームにおいて革命をもたらしていくというアディダスの方向性を改めて示すものです。今日におけるスポーツとは、他人の偉大さを傍観するものではなく、自分自身の道を見出し、そこに辿り着くまでのいかなる障害も取り除いていく、ということを意味しています。

◆ 『Sport 15』 について

『Sport 15』は、アスリートを目指す世界中の若者を応援するために、スポーツブランドとしての力強いブランド・ストーリーが伝わるような動画コンテンツを提供するものです。2015年2月からアディダスがグローバルで一斉に開始しており、多数のアディダス契約選手が出演するTVCMの展開をはじめ、個々の選手によるメッセージ動画など、様々なコンテンツをソーシャルメディア上で発信しています。

◆ 関連情報

Sport 15 関連ページ : www.adidas.com/go/wearesport/

アディダス ジャパン公式 Facebook : www.facebook.com/adidasJP

アディダス ジャパン公式 Twitter : @adidas_jp

アディダス ジャパンフットボール公式 Twitter : @adidasFTB_jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

アディダス ジャパン広報事務局 (株式会社イニシャル内)

※関連画像はこちらからもダウンロード可能です。 www.news.adidas.com/JP

TEL : 03-6862-6688 Fax : 03-5572-6065 E-mail : adidas@vectorinc.co.jp

一般のお客様からのお問い合わせ先

アディダス グループお客様窓口 TEL : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)

アディダス オンラインショップ : <http://shop.adidas.jp/brand/bestofsport/>

『Sport 15』 情報 : www.adidas.com/go/wearesport/